

令和8年 新年号

～議長、副議長及び各会派からの新年のご挨拶を掲載しています～



大田区議会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

# おおた区議会だより

Ota City Assembly News

No.270

令和8年  
1月1日



<https://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/>



【大森ふるさとの浜辺公園から見る日の出】都内で初めての砂浜や干潟を持つ区立公園であり、ビーチバレー場などが併設されています。

## 年頭のご挨拶



議長  
鈴木 隆之



副議長  
松本 洋之

年頭にあたり大田区議会を代表して新年のご挨拶を申し上げます。

区は、基本構想で掲げたまちの将来像「心やすらぎ未来へはばたく笑顔のまち大田区」の実現に向けて新たな基本計画・実施計画を策定し、具体的な施策を進めております。区民が夢と希望を持ち、こどもたちに自信を持ってバトンを渡せる、いつまでも住み続けたい大田区を築いていく所存です。

昨年9月11日に記録的な集中豪雨に見舞われた際、大田区議会としては、直ちに議会災害対策本部を立ち上げ、翌12日には現地の被害状況など情報収集を行い、区と緊密な連携を図り、対応に当たりました。今後も災害級の猛暑対策や近い将来発生が懸念されている首都直下型地震への備えの他、強靭なまちづくりや現下の物価高騰対策など、区民の生命と暮らしを守るために喫緊の課題に対し力強く取り組んでまいります。また、区の悲願であります新空港線は、昨年10月に国土交通省から速達性向上計画について認定を受け、実現・着工に向けて大きく前進する運びとなりました。利便性はもちろん、蒲田のまちづくりや災害時等の広域避難にも寄与する強靭なインフラ整備を進めて参ります。

本年も区政課題の解決のため、負託に応えて全力を尽くす所存です。令和8年が皆様方にとりまして、夢と希望溢れる一年となるよう願いますとともに、ご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。



令和8年

# 各会派

## 自由民主党大田区議団・無所属の会

新年あけましておめでとうございます。昨年は、集中豪雨による区内各地での浸水被害など、区民生活に影響を及ぼす出来事が相次ぎました。改めて、防災・減災の重要性と、地域のつながりの力を実感する一年となりました。私たち自由民主党大田区議団・無所属の会は、区民の皆様の声を原点に、現場の課題を一つひとつ丁寧に受け止め、より良い区政の実現に向けた提案と行動を重ねてまいります。行政の取組を評価するだけでなく、区民の視点に立ち、必要な改革を積極的に提言していくことこそ、議会の使命と考えています。今年は、新空港線の整備が本格化し、まちの形が大きく変わる節目の年となります。私たちは、これを契機に、地域のにぎわいと暮らしの質を両立させたまちづくりを進め、未来を見据えた都市の成長と住環境

の調和を図ってまいります。また、物価高騰や人手不足など、区内経済を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。区内中小企業や商店街の皆様を支え、次代につなぐための持続可能な経済環境の整備、行政のデジタル化による利便性と生産性の向上にも引き続き取り組みます。さらに、子育て・教育環境の充実、災害に強い地域づくり、高齢者が安心して暮らせる福祉の推進など、区民生活を支える基盤づくりを着実に進めてまいります。

私たちはこれからも、「現場主義」「提案型議会」を原点に、行政・区民と力を合わせて課題解決に取り組み、誰もが笑顔で暮らせる「選ばれる大田区」の実現を目指してまいります。本年も区民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

## 大田区議会公明党

謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、日頃より温かくまた力強いご支援を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。昨年は阪神・淡路大震災から30年の節目を迎え、改めて自然災害に対する区の防災施策の拡充を加速させていきたいと考えます。また、9月11日大田区豪雨では多くの方々が浸水被害等を受け、私たち区議会公明党は被災された方々の声をしっかりと区へ届け、スピード感ある行政支援の対応を促しました。さらに、止水板の購入・設置、及びその設置に伴う関連工事費用の助成については、区内の戸建て・マンション・店舗・事務所等、幅広い方々が利用できる

よう区に求めました。障がい者への合理的配慮の促進では、東京2025デフリンピックの開催を機に、障がいの有無に関わらず、誰もが安心して暮らせるユニバーサルデザインの街づくりを推進してまいります。一方、物価高騰の流れは止まらず、原材料費やエネルギー価格の上昇、円安による社会的影響は、依然として区民生活への大きな負担となっています。こうした状況も踏まえ、区議会公明党は令和8年度予算に対し、重点要望9項目を含む368項目の予算要望書を提出いたしました。本年も、区民の皆様の声を受け止め、安心な暮らしの構築に向けてしっかりと取組んでまいります。

## つばさ大田区議団

「今年こそ、出来ない理由を言わない区政を！」  
区民の皆様、新年あけましておめでとうございます。  
「お役所仕事」という言葉に象徴されるように、区役所では「出来ない理由」を耳にすることが多いと感じます。民間では「出来る方法を探す」ことが重要であるのに比べて、正反対です。私達は鈴木区政を支えつ

つ、是々非々で、区政の番人を目指してまいります。公金の支出として疑義がある「閑古鳥（観光）情報センター」「館山さざなみ学校」「羽田PiOPARK」等は、廃止も含め更なる改善を訴えてまいります。皆様におかれましては「天馬空を行く」ような飛躍の1年になりますことを、心よりご祈念申し上げます。

# からのご挨拶



## 日本共産党大田区議団

新年あけましておめでとうございます。食料品はじめ物価高騰が続いています。暮らし、営業を支え、社会保障の充実、防災まちづくりなど区民の願い実現のために全力を尽くします。区内団体や区民から寄せられた切実な願いをもとに新年度予算要望を区長に提出

しました。長年提案を続けてきた公契約条例の制定や区立小中学校の教材費の無償化の実現、さらに保育士応援手当の復活、教員不足の解決、特養ホーム増設などを求めていきます。また、利便性の向上にならず多額の予算となる新空港線計画の見直しを求めます。

## 立憲民主党大田区議団

令和8年は、児童相談所の機能ももつ大田区こども未来総合センターが開設され、コミュニティ・スクールは全区立小中学校での実施となります。こどもの応援を通じた、各世代の区民の皆さんの活躍に期待いた

します。新空港線（蒲蒲線）は、各地で工事費高騰による計画見直しが相次ぐ中、事業費の行方を注視していきます。今年も私たちは、区民の皆さんとの対話と協働で、区政や地域の課題に取り組みます。

## 日本維新の会大田区議団

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年は豪雨による浸水被害に対する災害対策強化、また子育て教育支援、物価高騰対策など、区民の生活を守る施策を推

進してきました。国政では歴史的な政界再編の渦中になりますが、今後も当会派は是々非々で、誰もが住みたい街、大田区の実現のため邁進して参ります。

## 大田区議会 都民ファーストの会・国民民主党

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

現役世代・子育て世代が安心して暮らせる大田区へ。

次代を担う子どもたちの笑顔と未来を守るため、本年も全力で取り組んでまいります。

## フェアな民主主義

昨年120文字を使ったご挨拶が48文字に減りました。少数意見が消えないよう今年も精一杯発言します。

## OTAれいわ新選組

米ソ冷戦の崩壊後、米国一極の不安定な国際情勢となっていますが、国際協調のために現場から闘います。

## 大田子ども防災会

旧年中のご厚情に感謝申し上げます。本年も笑顔あふれる大田区と共に創りましょう。





# 謹賀新年

大田区議会議員  
(議席)



会派名称		電話番号
自民・無所属	自由民主党大田区議団・無所属の会	03-5744-1480
公明	大田区議会公明党	03-5744-1488
つばさ	つばさ大田区議団	03-5744-1718
共産	日本共産党大田区議団	03-5744-1477
立憲	立憲民主党大田区議団	03-5744-1475
維新	日本維新の会大田区議団	03-5744-1155
都ファ・国民	大田区議会 都民ファーストの会・ 国民民主党	03-5744-1380
フェア民	フェアな民主主義	03-5744-1469
れ新	OT Aれいわ新選組	03-5744-1675
子ども防災	大田子ども防災会	03-5744-1717



今号は、令和7年12月31日時点の会派の構成をもとに作成しています。

No.270 令和8年1月1日 おおた区議会だより 令和8年 新年号

発行:大田区議会 〒144-8621 大田区蒲田五丁目13番14号 電話:03-5744-1474(直通) FAX:03-5744-1541

<https://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/>

大田区議会



リサイクル適性Ⓐ

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

